

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	作詞・作曲4	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	サウンドクリエイターコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	自分で制作した楽曲を保存しておけるようなUSBまたはハードディスク				
担当教員情報					
担当教員	坂詰美紗子 下條 慧		実務経験の有無・職種	有・シンガーソングライター、作家	
学習目的					
Real Dreamsオーディション用音源の制作、他外部オーディション用デビューに向けた楽曲制作を制作することを最大限の目的とする。 楽曲の構成・各セクションの機能を理解し、ヒット曲の分析も行い、分析結果をもとにセクションでのメロディー制作のノウハウを習得する。 同時にコード進行制作や編曲も学び、デビューに向けた楽曲を完成させることを目的とする。					
到達目標					
各々の音楽活動内容に合わせた楽曲を制作できるようにすることを目標とする。 卒業時まで可能な限りの曲数を制作し、また多くのスタイル（パターン）の楽曲を完成させることを目指す。 コラボレーション作業によりコミュニケーション能力の向上を身に付け、チームプレイの大きな利点でもある完成度の高い作品を輩出できるようにすることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	この授業では自分が作り出したメロディーをクリエイターとタグを組んで制作していく。自分が表現したい曲の世界観をリファレンス楽曲などを使用したりして伝えていく。ボーカルの生徒、クリエイターの生徒の双方がリファレンスやテーマを共有することで1曲を完成させ仕上げていく。				
注意点	楽曲制作をする上でのオーダー力とオーダーを受け取る側のイメージネーション能力が非常に重要となってくる。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	40%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。		
	平常点	60%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	Co-Writingの概要		共働作曲のメリット・デメリットについて理解する Co-write作品の分析を行う		
2回	Co-Writing①		ペアリングを行い作業工程のスケジューリング・行程内容を打ち合わせる		
3回	Co-Writing②		作詞・作曲を行う 作業分担に関しての明確な配置を完了させる		
4回	Co-Writing③		編曲に関してのアイディアを出し打ち合わせる 編曲の方向性の決定		
5回	Co-Writing④		①作詞決定②メロディー作成③ベーシックアレンジを確定させる		
6回	Co-Writing⑤		アディショナルアレンジメントの構成を決定させる インストウルメンテーションの確定		
7回	Pre Production①		DAWによるプリプロ音源の制作 仮歌レコーディング		
8回	Pre Production②		レコーディングに向けての譜面作成 演奏者選出 スケジューリング等準備を行う		
9回	Recording①		ベーシックリズムのレコーディング スタジオワークとは何かを理解する		
10回	Recording②		オーバーダビングを主とする単発楽器録音を行う		
11回	Recording③		アディショナルセクションのレコーディング（ストリングスセクション）		
12回	Recording④		アディショナルセクションのレコーディング（プラスセクション）		
13回	Mixing①		ミックスダウン作業（バランス取り）を行うことにより音色・定位に対しての理解を深める		
14回	Mixing②		各種エフェクトの挿入作業 コンプレッサーを含むプラグインエフェクターの知識を付ける		
15回	発表会		完成音源の発表により評価をもらい各自弱点を認識し改善を試みる		